



KANAIWA ONO  
ART PROJECT

# 金石スタジオ 通信

10

金沢21世紀美術館が進めている金石大野芸術計画(Kanaiwa Ono Art Project)。その活動の拠点となっている金石スタジオ(金石西2丁目17-23)から、毎月みなさまに、最新情報をお届けするニュースレターです。

AIR  
アーティスト・  
イン・レジデンス

## 田口行弘&

## キアラ・チツカレツロ

8月23日〜11月中旬滞在



9月15日金石海岸にて

## 「インタビュー(1)」 ムネアゲを終えて

9月14、15日にベルリンから運んできた小屋の資材を組み立て、金石海岸で「Discupy in Kanaiwa」のプロジェクト

クトを開始したお二人にお話を伺いました。

——小屋が建ちましたね。

田口(以下、田)：資材をスタジオから浜まで持っていくの思ったより手間取って二日かかったけど、だいたい想定内でした。協力してくれた人もいて、なんとか立ち上げられて良かったです。

——二〇一四年に初めてベルリンで建てた小屋を、二〇一六年にデンマーク、今回金石へ移動させ、建ててみていかがでしたか？

田：デンマークでは展覧会の中で家を表示する形で、美術館と一緒に仕事しているプロの人が手伝ってくれたので早くできました。

キアラ(以下、キ)：でかいオランダ人だったしね(笑)。

田：地面もフラットなコンクリートだったから、パパッと資材を置いて終わり。一日で建てて、二日目に室内を設えました。今回は砂浜だから小

屋の基礎の水平を出すのがすごく大変でした。

キ：でも最初のベルリンの時間が一番きつかったから二回目以降は全然大丈夫。

——ベルリンでは、小屋が今の状態になるまでどれくらいかかったんですか？

田：後で増設したキッチン部分含めてトータル二ヶ月かかりました。もちろん後々移動させるなんてこと全く考えてなかったし、素材も次に何が手に入るかわからない。廃材を拾ってきて「これやったら壁やな」「これやったら床に使えるな」という風で作っていききました。ベルリンで建てた時は、すごく寒い年の三月で、マイナス五度とかだから土も凍っていて掘るのも大変だし、すぐに体力を奪われてきつかったです。その時に比べると、ここは逃げ場所もあるし暖かい。

——これから金石の気候に合わせて小屋をカスタマイズし



フローイング、田口行弘

ていくというのですが。

田：主に風対策ですね。今考えているのは、ペットボトルを防風壁にしたらどうかという事です。柱の構造を建てて、そこにペットボトルとか木とか、色んな素材をパッチワークみたいにはめていくのもいいかな。中に人が集まって焚き火を囲みながらゆったりできるスペースにしたいです。あとは、もう少しあの家

にいる時間を増やしていこうと思っっています。実際に寝泊まりして生活してみないと、何が必要かわからないから。

——市街地に建てたこれまでとは異なり、今回は金石の中でも特に人がいない砂浜に建てたわけですが、その環境の違いについてはどうですか？

田：ベルリンは街の中心部の

駅からも近いところで、周りにバーとかクラブとかあって、すぐ隣に住んでいる人もいました。誰でもすぐ来られるから、その分色んな人が集まりやすい場所だった。それに比べてこの海岸は普段から人がいないし、来ようと思う人しか来ないですよ。金石の人でもこの浜のことを知らなかったという人が多いという事は、市街の人はほとんど知らないと思う。だから僕らが家とか建てて、「ここにいて何かしてます」と情報発信をしていたら、「こんな場所が近くにあるんだ、ちょっと行こうかな」と思ってくれる人もいるかもしれないですね。

この場所の良さは、海、太陽、風、みたいな自然を感じられるところです。風景を見なが



ら、何も無い暇な時間、ぼーっとする時間をあえて作ったら、自分の環境を見直したり色々考えられるんじゃないかなと思います。この浜に来る人は、釣りするのか、夕日見に来るのか、散歩に来るのかかわからないけど、浜を選ぶ時点で感覚が絞られている。そういうある種の共通点を持った人が集まってきたら、なにかが生まれてくると思います。

(聞き手：池田あゆみ／二〇一九年九月十九日スタジオにて／次号に続きます)

**10月中の「Discovery in Kanaiwa」だいたいの予定**

**★浜の創作ワークショップ**

④ 13時半～16時半

スケッチ、ペインティング、漂流物を使った家具など、いろいろ作りましょう。

**★空手の稽古** ④ 17時～18時

**★浜の宴** ④ 18時～

浜でグリルをしたり、おつまみをふるまいます。その他、持ち寄りでご飯を食しましょう。

※いずれも予約不要。いつでもお気軽に遊びに来て下さい。二人に連絡をとりたい方は↓



※ Instagram @discovery 日々の様子を発信中！

**PP** パブリック・プログラム

**まち部**

**★ワークショップ**

**海とまちと刺繍**

10月26日(土) 13時～16時

※講師：高知子(アトリエタフタ主宰)

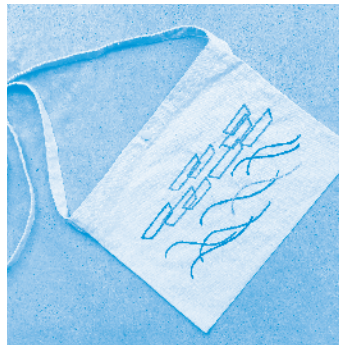
※参加費：1500円

※定員：10名(中学生以上、要予約)

※予約方法：金沢21世紀美術館公式ウェブサイトを

お申し込みください。

金石の浜辺やまちを散策しながらお気に入りのものを見つけください。サコシユに発見した風景やモノを、チェーンステッチやバックステッチを使って描き出しましょう！サコシユや針、糸など材料や道具は用意していますので、手ぶらで参加OK。



**★カワイの週末コンテナオープン**：10月の(土)④ 10時～15時頃(予定)

田口さんの作品が入ったスタジオ前のコンテナを活用し、10月週末限定(土・日・祝)でお店がオープンします。中では駄菓子屋コーナー、雑貨の販売や体験プログラムが週替わりで行われます。店主は金石在住のカワイさん。子供の頃、親しんだ駄菓子屋を金石に復活させたい！という熱い思いから、店主に名乗りました。年齢問わず色々な方と交流したいと意気込んでます。お散歩ついでに、是非立ち寄ってみてくださいね。



**にわ部**

**★ポットラックパーティ**

10月19日(土) 10時～13時頃

11月16日(土) 10時～13時頃

※参加費無料

※予約不要

畑は、秋野菜の収穫と冬に向けた準備が始まります。収穫したものや情報交換の場としてのポットラックパーティ(一品持ち寄りのご飯会)を月一回程度開催しています。話だけでも聞いてみたいという方も、お気軽にお越しください。

11月3日(日・祝)は金沢21世紀美術館へ行こう！

**市民美術の日**

**オープンまるびい2019**

- ① 金沢市民・富山市民は美術館主催展覧会(10時～20時)が無料!
- ② 待ち時間短縮!市民専用カウンターを設置!

※免許証・保険証などご住所の確認できるものをお持ちください。

詳細は美術館ウェブサイトをご覧ください。



**金石スタジオ**

金石西2丁目17-23  
バス停「金石」から歩いて5分、海岸通り沿いです。公共交通機関や徒歩、自転車などをご利用ください。

